



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年7月26日

上場会社名 クリナップ株式会社

(コード番号:7955 東証第1部)

(URL <http://cleanup.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 井上 強一
責任者役職・氏名 経理部長 田中 仁

TEL 03 (3894) 4771

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

① 会計処理の方法の最近連結会計年度に :有

おける認識の方法との相違の有無

(内容)

法人税等の計上基準 法定実効税率をベースとし、重要な永久差異等を考慮した簡便な方法により計算しております。

② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 :無

③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 :有

連結(新規) - 社(除外) 1社 持分法(新規) - 社(除外) - 社

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概要(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	27,065	△ 2.9	348	△ 57.2	313	△ 58.1	56	△ 83.7
18年3月期第1四半期	27,874	1.4	812	△ 47.8	748	△ 49.4	344	△ 52.2
(参考)18年3月期	122,474	-	4,381	-	4,160	-	1,614	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	1.15	-
18年3月期第1四半期	7.05	-
(参考)18年3月期	32.62	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期のわが国経済は、企業の設備投資が大幅に伸長し、個人消費も改善度合いを強める等、景気の回復基調が、より鮮明になりつつある局面で推移したものとされます。住宅市場におきましても、新設住宅着工戸数が、5月までの段階で、4ヶ月連続で前年同月を上回り、低迷を続けた持家も、4月、5月連続して前年を上回りました。

住宅設備機器業界におきましては、分譲、貸家が好調に推移してきた経緯から、システムキッチンが数量を伸ばし、システムバスルーム、洗面化粧台は横ばいで推移いたしました。しかしながら、個人消費がリフォーム需要の顕在化に結びつくまでには至らず、回復しつつある持家の新設住宅着工も、住宅設備機器需要の顕在化までには時間を要することから、前期以来の普及品一極伸長傾向が一層顕著となり、市場競争はさらに激化する結果となりました。

このような中で当社は、全国ショールームを活用したリフォームフェアの継続的推進、ショールーム来訪客の成約率を高めるためのプロセス追認活動強化など、需要獲得に積極的に努め、平成18年2月に主力のシステムキッチンのデザインを一新いたしました。しかしながら、高級タイプのステンキャビシステムキッチン「S. S.」は依然低迷し、中高級タイプのフロアコンテナ・システムキッチン「クリンレディ」も前年比微減となり、また、システムバスルームも優れた浴室保温性能の訴求を前面に押し出し、普及タイプの「レーバス」は伸長したものの、中高級タイプの「アクリア」は低調で、システムバスルーム全体では前年を下回りました。

以上の結果、当第1四半期の連結業績は、売上高270億6千5百万円、営業利益3億4千8百万円、経常利益3億1千3百万円、四半期純利益5千6百万円と前年を大きく下回りました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	86,616	59,424	68.5	1,214.48
18年3月期第1四半期	87,794	58,587	66.7	1,198.59
(参考)18年3月期	88,736	60,066	67.7	1,228.45

<参考>経営成績(個別)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	26,372	△ 3.1	211	△ 68.3	340	△ 58.7	157	△ 67.7
18年3月期第1四半期	27,221	0.9	666	△ 51.4	824	△ 46.0	487	△ 42.6
(参考)18年3月期	119,583	—	4,018	—	4,063	—	1,902	—

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

別紙記載のとおりであります。

[業績予想に関する定性的情報等]

今後の見通しにつきましては、景気は堅調に回復傾向を示しながら推移するものと予想されます。住宅設備機器業界におきましては、昨年低迷した持家の新設住宅着工にも緩やかな回復が見込まれ、リフォームの動向も、計画先送りから需要顕在化への好転が幾分期待されると思われまます。しかしながら、住宅資材全般の価格上昇が予測される環境でもあり、住宅設備機器の質的な需要回復までには、まだ慎重な見極めが必要な状況と判断いたします。

こうした状況下で当社は、平成18年2月にデザインを一新した、主力のステンキャビシステムキッチン「S. S.」およびフロアコンテナ・システムキッチン「クリンレディ」について、最大の特徴である「スーパーサイレントe-シンク」を「美・サイレントシンク」と呼称変更し、一層の市場浸透を図るとともに、システムバスルーム「アクリア」および「L-バス」の積極的な販売活動を推進してまいります。また、ショールームにつきましては、平成18年7月、岩手県下に「水沢ショールーム」を新設したほか、さらに1カ所の新設を計画しております。

以上により、中間期の連結および個別業績見通しにつきましては、別紙の通り5月10日発表の業績予想を下方修正させていただきます。また、通期の連結および個別業績予想につきましては、第2四半期の推移を判断の上、追って公表いたします。

(業績予想の利用に関するご注意)

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

添付資料

1. 四半期連結(要約)貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第1四半期会計期間末 (平成18年6月30日現在)		前第1四半期会計期間末 (平成17年6月30日現在)		前連結会計年度 (平成18年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
I. 流動資産	53,291	61.5	54,430	62.0	54,567	61.5
現金及び預金	14,434		16,754		15,364	
受取手形及び売掛金	27,797		30,047		32,135	
有価証券	806		506		806	
たな卸資産	5,605		4,891		3,659	
繰延税金資産	821		747		817	
その他	3,890		1,564		1,845	
貸倒引当金	△ 64		△ 82		△ 63	
II. 固定資産	33,324	38.5	33,364	38.0	34,168	38.5
(1)有形固定資産	22,886	26.4	23,411	26.7	23,317	26.3
建物及び構築物	10,628		9,112		10,751	
機械装置及び運搬具	3,305		3,365		3,371	
工具・器具及び備品	2,152		2,769		2,301	
土地	6,779		6,761		6,867	
建設仮勘定	20		1,402		24	
(2)無形固定資産	3,431	4.0	3,117	3.5	3,526	4.0
ソフトウェア	2,618		2,433		2,568	
ソフトウェア仮勘定	663		533		806	
その他	150		150		150	
(3)投資その他の資産	7,006	8.1	6,835	7.8	7,325	8.2
投資有価証券	3,039		2,283		3,453	
繰延税金資産	764		1,164		597	
その他	3,556		3,722		3,620	
貸倒引当金	△ 353		△ 334		△ 345	
資産合計	86,616	100.0	87,794	100.0	88,736	100.0

2. 四半期連結(要約)損益計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第1四半期会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)		前第1四半期会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)		前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%		%
I. 売上高	27,065	100.0	27,874	100.0	122,474	100.0
II. 売上原価	17,202	63.6	17,469	62.7	80,117	65.4
売上総利益	9,863	36.4	10,404	37.3	42,356	34.6
III. 販売費及び一般管理費	9,515	35.1	9,592	34.4	37,974	31.0
営業利益	348	1.3	812	2.9	4,381	3.6
IV. 営業外収益	163	0.6	146	0.5	626	0.5
受取利息	1		1		3	
仕入割引	97		94		409	
その他	64		50		212	
V. 営業外費用	197	0.7	210	0.7	847	0.7
支払利息	12		20		62	
売上割引	175		182		748	
その他	8		6		36	
経常利益	313	1.2	748	2.7	4,160	3.4
VI. 特別利益	1	0.0	7	0.0	12	0.0
VII. 特別損失	97	0.4	77	0.3	1,214	1.0
税金等調整前 四半期(当期)純利益	217	0.8	677	2.4	2,957	2.4
法人税等	163	0.6	331	1.2	1,340	1.1
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1	0.0	2	0.0	2	0.0
四半期(当期)純利益	56	0.2	344	1.2	1,614	1.3